

## 2015 年度 電子情報通信学会 SWIM 専門委員会 第一回議事録 (案)

開催日時：2015 年 5 月 23 日(土) 12：00～12：50

場所：機械振興会館 地下 3 階 7 号室

出席者(順不同)：須栗、荻野、結城、松本、片岡、丸山、堀米、増井、宮西、丹原、宇田川 (記)

進行：須栗 SWIM 委員長

### 議事

1. 前回の SWIM 専門委員会で承認された 2015 年度専門委員会のメンバーと所属について、以下の通りであることを確認した。

役職名称 氏名 (所属)

-----

委員長 須栗裕樹 (宮城大学 事業構想学部デザイン情報学科)  
 副委員長 宇田川佳久 (東京工芸大学 工学部コンピュータ応用学科)  
 幹事 荻野正 (明星大学 情報学部 情報学科)  
 幹事 結城修(キヤノン株式会社 宇都宮事業所光学技術研究所計測システム開発室)  
 幹事補佐 丸山文宏 (株式会社富士通研究所 R&D戦略本部)  
 幹事補佐 永吉実武 (早稲田大学 商学学術院総合研究所 WBS 研究センター)  
 専門委員 堀米明 (株式会社フィジオ 経営戦略室長)  
 専門委員 片岡 信弘 (元東海大学)  
 専門委員 新川芳行 (龍谷大学 理工学部)  
 専門委員 谷垣豪 (株式会社ビーオーピー)  
 専門委員 宮西洋太郎 (株式会社アイエスイーエム)  
 専門委員 林 章浩 (株式会社小野測器 管理本部 CMMI 担当)  
 専門委員 松田順 (千代田ユーテック株式会社 千代田事業部長)  
 専門委員 松本正雄 (ソリューション総研 主宰)  
 専門委員 家田信吾 (日本電話施設株式会社 NGI ビジネス本部)  
 専門委員 石野正彦 (文教大学 情報学部 情報社会学科)  
 専門委員 増井久之 (元香川大学)  
 専門委員 浅井邦之 (株式会社ビーオーピー 代表取締役)  
 専門委員 岩田祐一 (日本電信電話株式会社 ロンドン駐在)  
 専門委員 飯島正 (慶應義塾大学 理工学部管理工学科)  
 専門委員 野地保 (元東海大学)  
 専門委員 黒瀬晋 (NECソリューションイノベータ (株)  
 第一流通サービス業ソリューション事業部 第三ソリューショングループ)  
 専門委員 丹原雅夫 (NTT アイティ)

2. 前回の SWIM 専門委員会で承認された 2015 年度各種委員案について確認し、以下の通りとした。

業務	2014, 15 年度	(2013 年度)	備考
会計	堀米	堀米	学会の仕事
ソサエティ誌委員	宇田川	宇田川	学会の仕事
FIT	丸山	野地	学会の仕事
総合大会	結城	黒瀬	学会の仕事
ホームページ	須栗、谷垣	須栗、谷垣	IEICE 上
メーリングリスト	須栗	須栗	IEICE 上
swim-news	片岡	片岡	Google 上
優秀論文表彰委員会委員長	委員長	委員長	表彰委員会 規定による
表彰委員会委員幹事	SWIM 幹事	SWIM 幹事	
表彰委員会委員	運営委員	運営委員	
査読委員長	新川	新川	
ICEIS の担当	須栗	須栗	
ISS 功労表彰	委員長マター	委員長マター	
学会事務局窓口	堀米	黒瀬	

3. 前回の SWIM 専門委員会で承認された 2015 年度行事予定と世話人について確認し、以下の通りとした。

第 2 回研究会については、論文募集 (CFP) の発信が遅れていることから、世話人は至急対応すべきことが指摘された。

	日時	開催場所	世話人	CFP	プログラム締切 (発表申込締切)	論文 件数	ページ 数予定	備考
第 1 回 研究会	5 月 23(土)	機械振興 会館	丹原	1 月 中旬	3 月 13 日(金)	5	30	IT 技術とイン タプライズ、一 般
第 2 回 研究会	8 月 20(木)	法政大学	宇田川	5 月 初旬	6 月 19 日(金)	6	36	インタプライズ のモデリング、 一般
FIT 2015	9 月 15(火) ～ 17(木)	愛媛大学	丸山		査読付 4/17? 一般 5/23?	--	--	
CEA TEC						--	--	2014 年度は不 参加
第 3 回 研究会	12 月 5(土)	東京工芸 大学	宇田川	8 月 中旬	9 月 25 日(金)	8	64	モデリングの実 装、一般 (ワークショップ)
第 4 回 研究会	2 月 26(金)	機械振興 会館	荻野	11 月 下旬	12 月 11 日(金)	8	50	ビジネス評価と 信頼性、学生セ ッション、一般
2016 総合	3 月 20 頃	未定	結城		未定	--	--	
					合計	27	180	

4. 前回の SWIM 専門委員会で承認された 2015 年度専門委員会日程について確認し、以下の通りとした。

	日時	開催場所	テーマ
第 1 回専門委員会	5 月 23 日(土)	機械振興会館	年度実行計画 FIT2015 フォロー
第 2 回専門委員会	8 月 20 日(木)	法政大学	来年度計画、功労賞他 年度実行計画フォロー 2016 年度事業計画
第 3 回専門委員会	12 月 5(土)	東京工芸大学	2016 年度体制 総合大会フォロー
第 4 回専門委員会	2 月 26(金)	機械振興会館	論文賞選考委員会の立ち上げ 2016 年度新体制の提出

- ・ 委員長、副委員長ともに出席できない場合には、日程調整または Skype 利用を検討する。

## 5. 2014 年度 SWIM 研究会最優秀論文賞の選考結果

須栗委員長より、SWIM 研究会最優秀論文賞の選考過程（組織、スケジュール）および、選考結果について報告され、承認された。

### 【組織】

選考委員長： 須栗 2014 年度委員長  
選考幹事： 2014 年度幹事（結城殿、荻野殿）  
選考メンバー：2014 年度運営委員全員

### 【選考スケジュール】

投票期限： 4 月 30 日  
選考委員会： 5 月 7 日メールによる  
表彰式： 5 月 23 日(土)

### 【選考結果】

SWIM2014-16  
Practical Methodology to control QCD of Information systems in super upper stream  
--How to enable IT to contribute to achieve business goals--  
○Reiso Kimura (Dream IT Research)

## 6. FIT2015 の論文募集・準備状況

丸山委員より、投稿状況（1 件）、査読概要について報告された。  
また、FIT2015 は、申し込みの締め切りが 25 日（月）正午、最終原稿締め切りは 6 月 29 日（月）延長されたことが報告された。

## 7. SWIM 活性化施策について

（敬称略）

松本：前回の議事に関し、Web セミナー実施困難なため、取り下げる。

片岡：SWIM 研究会の参加者は、新規の参加者は 1 名程度である。SWIM メールリストは減少傾向にある。

松本：ソフトウェア工学や情報システム研究会では、解決できない上流の問題を扱うために SWIM 研究会を作った。基調講演者には、それ以降 SWIM 研究会に参加してもらうことを期待しているが、現状は講演依頼するだけに留まっているように見受けられる。

産業界に向けたセミナーの実施が SWIM に求められている。

増井：ビジネスモデルというテーマであるが、大学側からの基調講演が多い。4 回に 2 回ぐらいは企業側からの基調講演があっても良いと考える。

堀米：JUAS (日本情報システム・ユーザ協会)にコンタクトを取っている段階にあり、JUAS と連携についても検討したい。

須栗：松本先生より基調講演の候補者リストを作成いただいたが、そのままになっているので、近々、候補者の絞り込みを行う。メールによる討議・審議を行うこととする。

## 8. タスクフォース関連事項

タスクホースについては、メンバーを集め、目的、基本ストーリーを定め、活動を開始した。一般論ではなく、サンプルを 2, 3 挙げて検討する方針である。引き続きメンバーを募集している。

以上